

2019 年度 東京理科大学 ^{けんこん} 乾坤の真理奨学金 (DS) 奨学生募集要項

東京理科大学（以下、本学という）は、東京理科大学大学院博士後期課程（薬学研究科薬学専攻の場合は博士課程）に進学する学生のうち、研究等の業績が特に優れ、将来、高等教育機関の教員を希望する人物良好な学生を奨励することを目的として給付型奨学金（返済不要）の奨学生募集を行います。

1. 採用予定人数

大学院博士後期課程（薬学研究科薬学専攻の場合は博士課程）に在籍する学生
合計 12 名程度

2. 奨学金の内容

(1) 給付額(年額)、期間

| | 給付額(年額) | 期間 |
|--------------------------|-----------|-----------|
| 博士後期課程 (薬学研究科薬学専攻を除く) | 500,000 円 | 在籍中の 3 年間 |
| 薬学研究科薬学専攻博士課程 | 500,000 円 | 在籍中の 4 年間 |

(2) 支給時期

2019 年 6 月

(3) 支給方法

給付額(年額)を指定口座へ振込

3. 採用基準

(1) 将来、高等教育機関の教員となることを希望していること

(2) 以下①か②のいずれかに該当していること

① 「2019 年度日本学術振興会特別研究員」DC1 に申請（東京理科大学在学者申請締切 2018 年 5 月 14 日(月)）し、その審査結果の評価が「B」以上であること（薬学研究科薬学専攻博士課程を除く）

※日本学術振興会特別研究員に採用された者は除く

② 薬学研究科薬学専攻博士課程に進学する場合は、2019 年 3 月発表の薬剤師国家試験に合格していること

(3) 指導教員の推薦があること

※原則として進学先の博士後期課程（薬学専攻は博士課程）の指導教員です。

4. 提出書類

(1) 提出書類

① 博士後期課程(薬学研究科薬学専攻を除く)の場合

(ア) 乾坤の真理奨学金(DS)申請書(高等教育機関の教員志望動機、指導教員による推薦文)

(イ) DC1 申請書類一式(研究業績含む)の写し

(ウ) DC1 の最終審査結果の写し(Web から結果の全ページを結果発表日以降 2019 年 3 月掲示終了日までにダウンロードし印刷すること。)

(エ) DC1 申請以降の研究業績

(オ) 修士論文の論文要旨の写し

(カ) 学部、大学院修士課程の成績証明書

② 薬学研究科薬学専攻博士課程の場合

(ア) 乾坤の真理奨学金(DS) 申請書(高等教育機関の教員志望動機、指導教員による推薦文)

(イ) 2019年3月薬剤師国家試験合格証書の写し

(ウ) 学士論文の論文要旨の写し

(エ) 学部(薬学科6年間)の成績証明書

※ 6年制薬学科以外からの進学者は大学院修士課程の成績証明書も提出すること

(2) 提出期限

2019年4月10日(水)から4月17日(水)

(受付曜日時間: 月~金: 8時30分~12時45分、13時45分~17時)

※ 申請者本人が提出のこと。

(3) 書類提出先・問合せ先

神楽坂・富士見校舎・・・学生支援部学生支援課(9号館2階)

野田校舎・・・・・・・・野田統括部野田学生支援課(1号館2階)

葛飾校舎・・・・・・・・葛飾統括部葛飾学生支援課(管理棟3階)

5. 選考

(1) 書類選考により総合的に判定し決定する

(2) 奨学生の採否は2019年5月中旬に文書で申請者個人宛に通知する

6. その他

(1) 提出書類は返却しない

(2) 本奨学金の採用後、日本学術振興会特別研究員に採用された場合、採用年度から本奨学金の給付を中止する(採用された場合、辞退届を提出すること)

(3) 本学奨学金規程等に定める懲戒処分を受けた者、成績不良者、素行不良者等の場合は、翌年度以降の奨学金給付を停止又は中止する

(4) 募集要項に記載された内容以外は、本学奨学金規程等の定めに拠る

以 上

2019年度 乾坤の真理奨学金(DS) 申請書

年 月 日

東京理科大学長殿

| | | |
|-----|---|----|
| 研究科 | | 専攻 |
| 氏 名 | Ⓜ | |

乾坤の真理奨学金(DS)を申請いたしますので、ご許可くださるようお願いいたします。

学 歴

| | | | |
|-----|-----|-----|-------------|
| 年 月 | 大 学 | 学 部 | 学科 卒業 |
| 年 月 | 大学院 | 研究科 | 専攻 修士課程修了※1 |

高等教育機関の教員志望動機（申請者記入）

申請者の研究及び人物に関する所見（指導教員記入・押印）

指導教員※2（職・氏名）

Ⓜ

※1 6年制薬学科学士課程卒業者は、この行を削除するか、一線抹消してください。

※2 原則として博士後期課程（薬学専攻は博士課程）の指導教員です。